

# Biacore™ X100 Software v2.1

## Biacore™ X100 Plus Package Software v2.1

### アップグレード手順

---

#### 1. 概要

本資料は、Biacore™ X100 の Software v2.0.2 以降をご購入いただいたお客様ご自身で、v2.1 へアップグレードを実施いただく場合の手順書です。Biacore™ X100 Software v2.0.1 以前の方は Windows 7 でご使用いただいているため、PC セットの更新が必要となります。Biacore™ X100 Software v2.0.1 以前のモデルをご使用で、アップグレードをご希望の方は弊社までお問合せください。

#### 2. 主な変更点

- 1) Software v2.0.3 以降、Cytiva にリブランディングされました。
- 2) データベースを Oracle Express から SQL Server Express に変更し、ユーザー管理を Windows Authentication に変更することでセキュリティを向上させました。
- 3) データベース管理機能およびバックアップ手順の変更。
- 4) 使用説明書の更新に合わせたサポートナビゲーター部アップデート。
- 5) Windows 11 での動作検証済。

### 3. 手順

1. 概要 .....	1
2. 主な変更点.....	1
3. 手順 .....	2
4. アップグレードを始める前に .....	3
① Version に応じたアップグレード内容の確認 .....	3
② ユーザー名の確認・変更 .....	3
② バックアップ.....	4
5. Windows アカウントの作成.....	6
6. ソフトウェア一式のダウンロード.....	8
7. ソフトウェアのインストール .....	9
8. Default local database configuration の変更.....	10
9. Biacore™ X100 Software の Database への接続および起動.....	11
10. データベースの移行.....	12

## 4. アップグレードを始める前に

### ① Version に応じたアップグレード内容の確認

既にインストールされている Biacore X100 software の Version によってアップグレード方法が変わります。

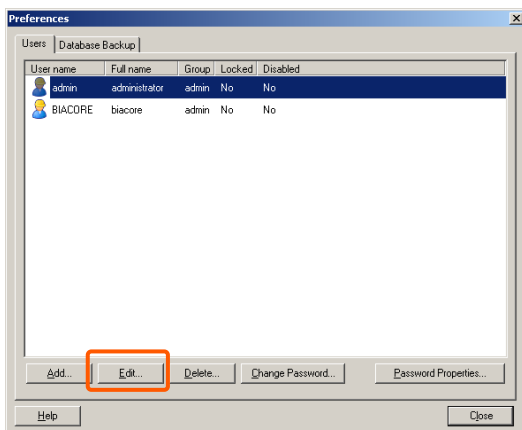
現在の Version	ユーザーによるアップグレード
2.0.2 以上	可能。 Windows 10 Professional or Enterprise operating system, 64-bit US English version であることをご確認ください。
2.0.1 以下	不可。PC の更新が必要です。 アップグレードをご希望の方は弊社までお問合せください。

### ② ユーザー名の確認・変更

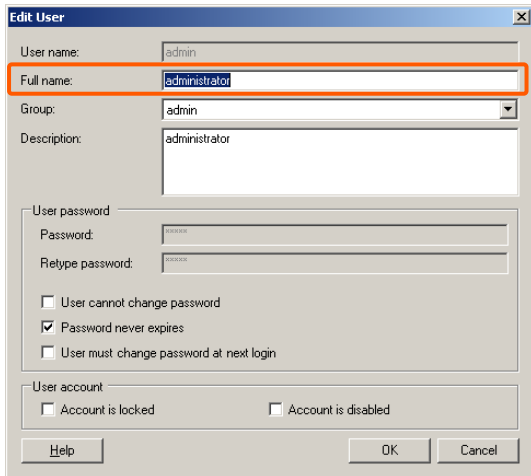
Biacore X100 v2.1 で使用する SQL Server Express は Windows アカウントを使用します。現在 Oracle Express で使用しているユーザー名（デフォルトでは Full name: administrator）と新たに設定するユーザー名は、同じ名称にはできません。**データ移行時に同じユーザー名が存在した場合、旧データが削除されますのでご注意ください。**

以下の手順で、現在（v2.0.3 以下）のユーザー名の確認または変更ができます。

1. Biacore X100 Control Software を起動。Administrator（admin グループのユーザー）としてログイン。
2. メニューバーの Tools → Preferences をクリック。Users タブを選択。登録されているユーザー名を確認します。



3. 名称を変更したい場合、対象を選択して Edit をクリック

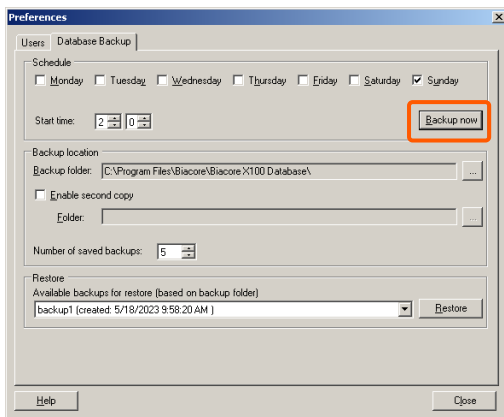


4. Full name を変更して OK をクリック。

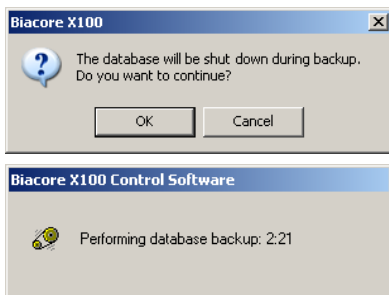
## ② バックアップ

下記の手順で SQL Server Express のデータバックアップを行います。

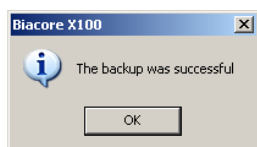
1. Biacore X100 Control Software を起動。“Administrators”（管理者）としてログイン。
2. メニューバーの Tools → Preferences をクリック。Database Backup タブを選択。



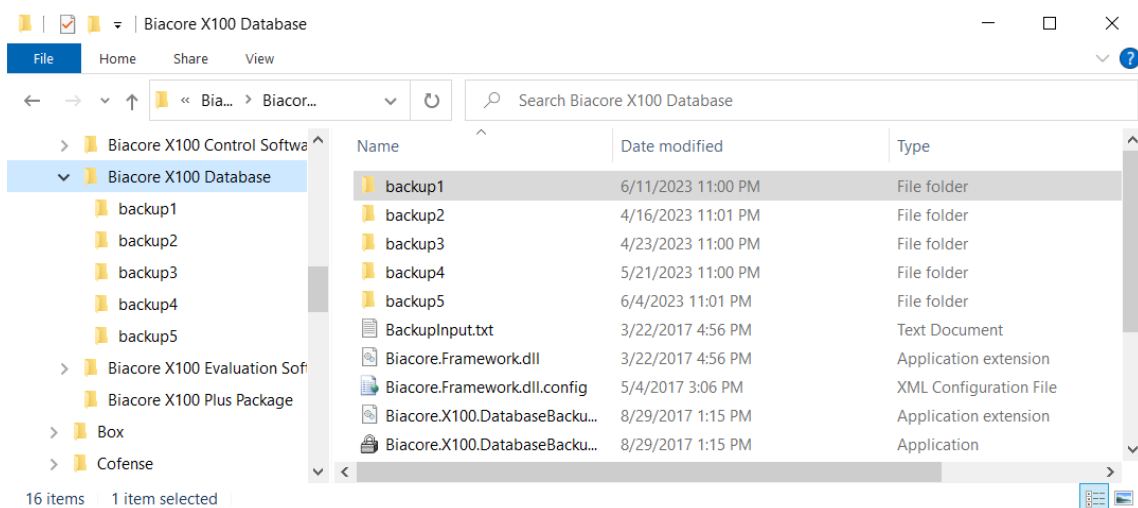
3. Backup now で、Biacore X100 Database がバックアップできます。
4. 測定中ではないことを確認の上、OK をクリック。数分待ちます。



5. バックアップが終了したら OK をクリック。



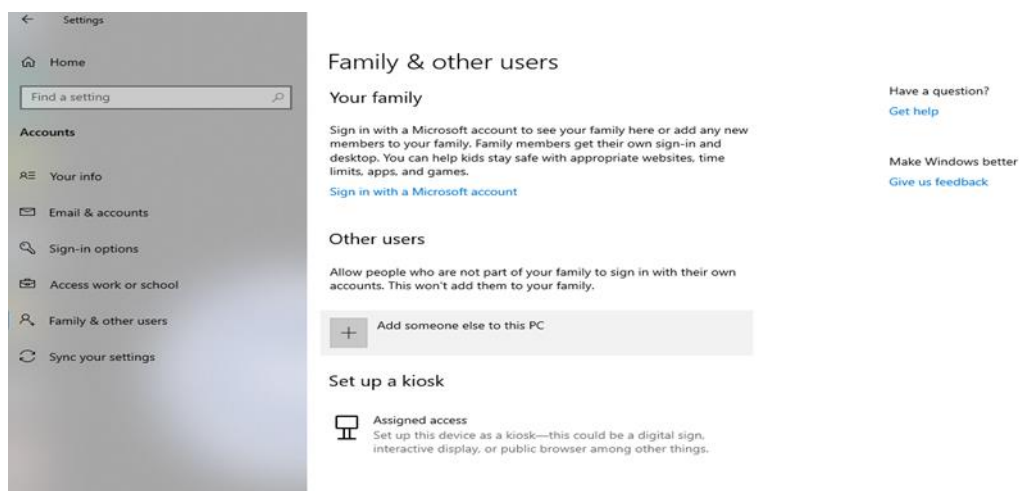
6. 指定されたフォルダにアクセスすると、指定されているフォルダをご確認ください。その中に、backup1～5 のフォルダができています（設定によって数が異なる場合もあります）。最新の日付のものを確認します。



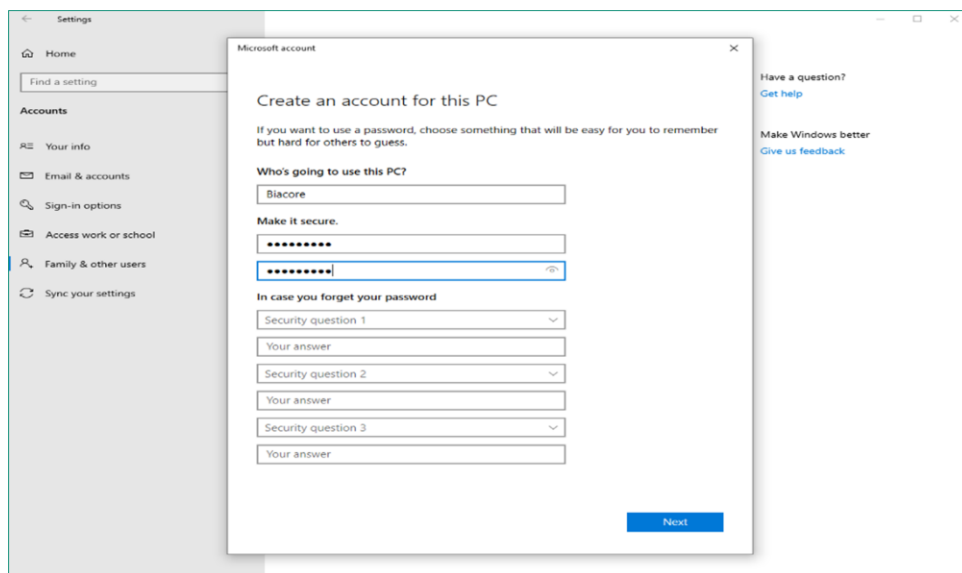
## 5. Windows アカウントの作成

Biacore X100 v2.1 はログイン時の User name や Password に、Windows のアカウント情報を使用します。そのため、パスワードを設定した Windows アカウントを作成する必要があります。

1. 画面左下の Windows ロゴアイコン > Settings (歯車のアイコン) > Accounts を選択
2. 左側の Family & Other users をクリックして、Other users の Add someone else to this PC をクリック。

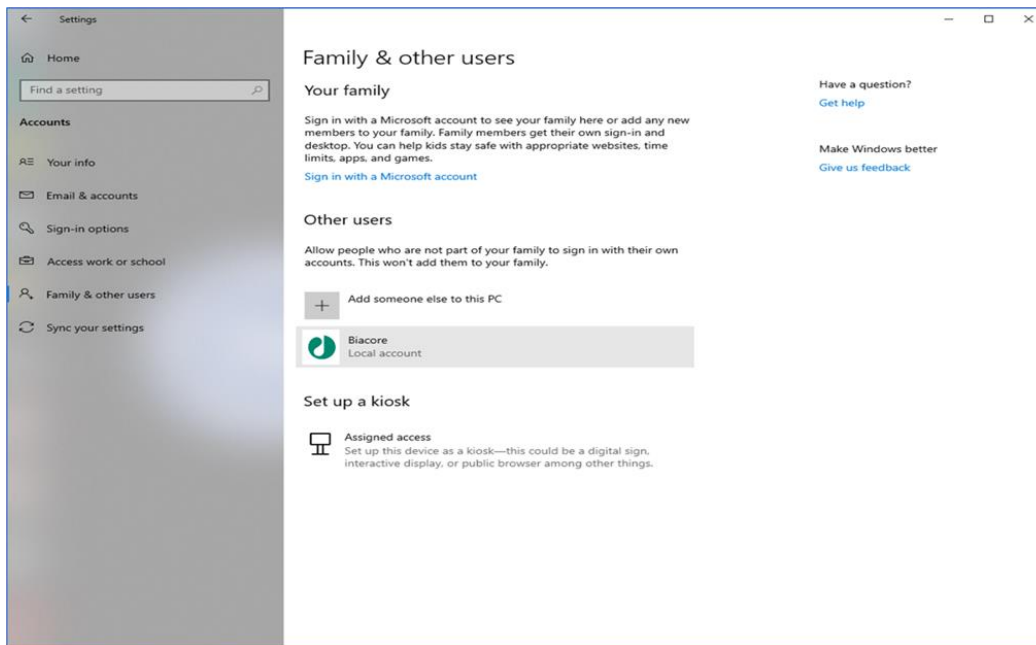


3. Create an account for this PC の ID やパスワードを設定する。

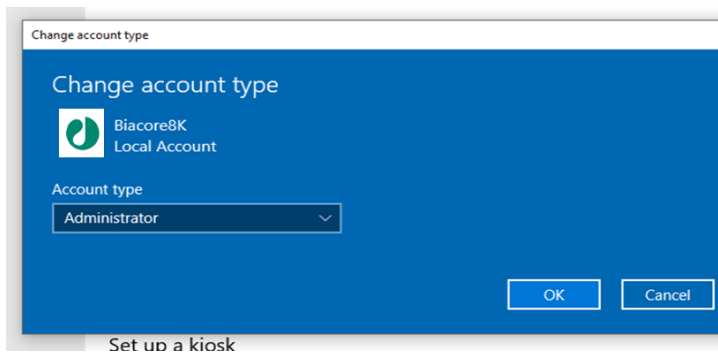


Biacore X100 Software へログインする際の ID とパスワードになります。

4. アカウントが作成されます。



5. 作成したアカウントをクリックし、Change account type から Local account または Administrator を選択します。



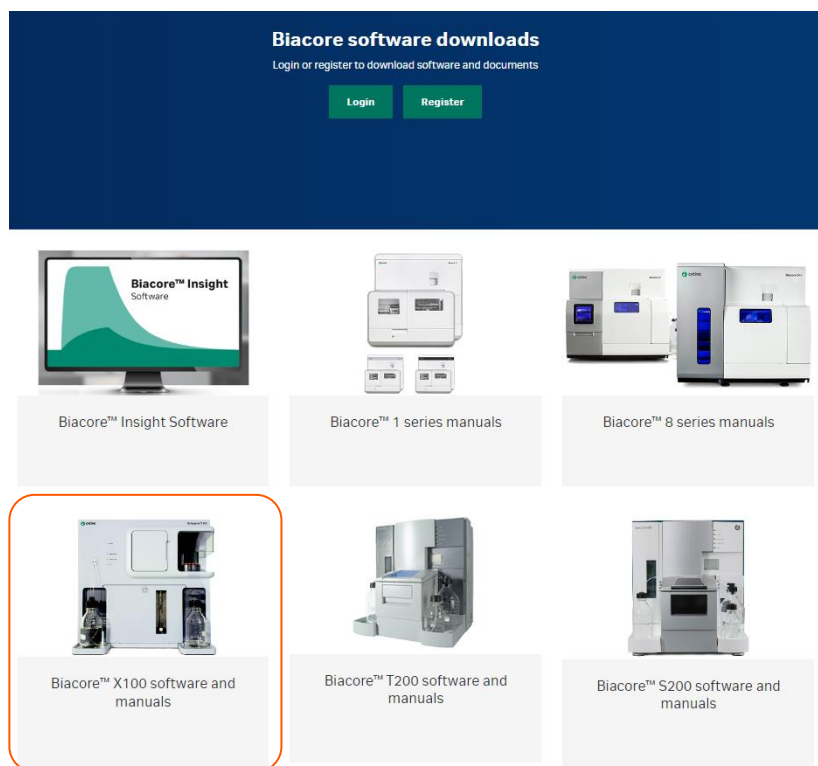
\* 弊社エンジニアがインストールする場合は「Administrator」に設定しています。

6. Windows 再起動を実施します。  
7. 設定した Account でログインします。

## 6. ソフトウェア式のダウンロード

Biacore™ software downloads サイトより、最新の Biacore 関連ソフトウェアがダウンロードできます。はじめに Register からアカウントを作成して Login していただく必要があります。ダウンロードは、ネットワーク接続されている PC であれば Biacore X100 制御 PC でなくても構いません。

<https://www.cytivalifesciences.com/support/software/biacore-downloads>



Biacore™ X100 software and manuals からフォルダ内の各種ソフトウェア（EXE ファイル）および英語版マニュアル（PDF ファイル）ダウンロードできます。

- Biacore X100 Control Software 2.1.0.201.exe
- Biacore X100 Evaluation Software 2.1.0.201.exe
- Biacore X100 Plus Package 2.1.0.201.exe  
\* Plus Package 購入者のみ必要。
- Biacore X100 Database 2.1.0.201.exe



## 7. ソフトウェアのインストール

ダウンロードした各種ソフトウェアを順番にインストールします。

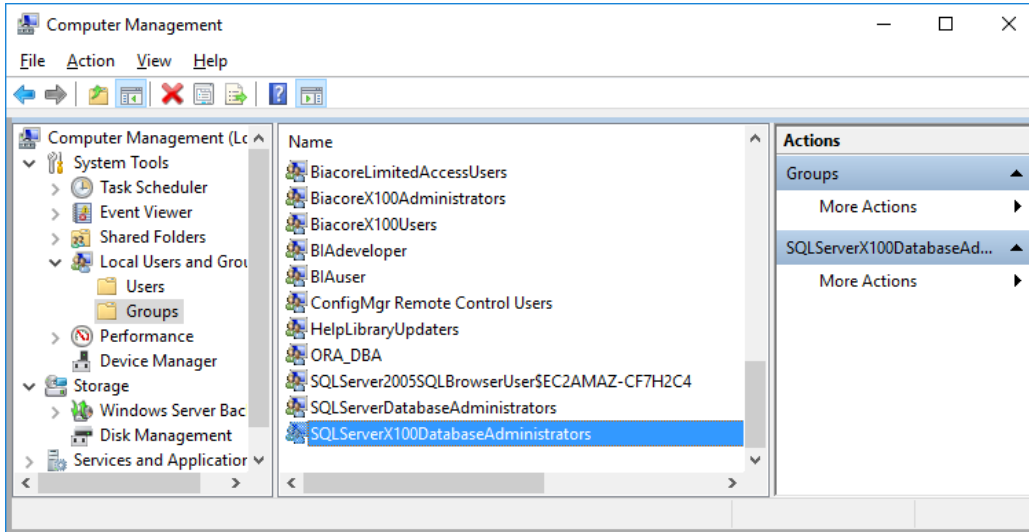
\* システム購入時に納品されている Product Key（紙面）をご用意ください。見つからない場合はお問い合わせください。

\* 旧 Version のアンインストールは必要ありません。

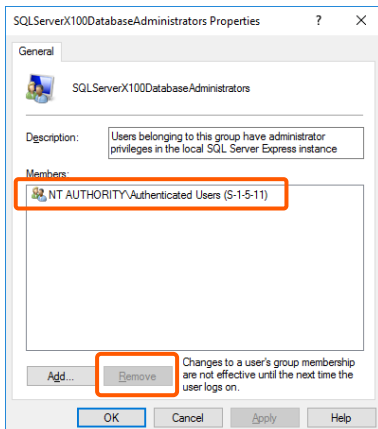
1. Biacore X100 Database 2.1.0.201.exe の実行
2. Biacore X100 Control Software 2.1.0.201.exe の実行
3. Biacore X100 Evaluation Software 2.1.0.201.exe の実行
4. Biacore X100 Plus Package 2.1.0.201.exe の実行 \* Plus Package 購入者のみ

## 8. Default local database configuration の変更

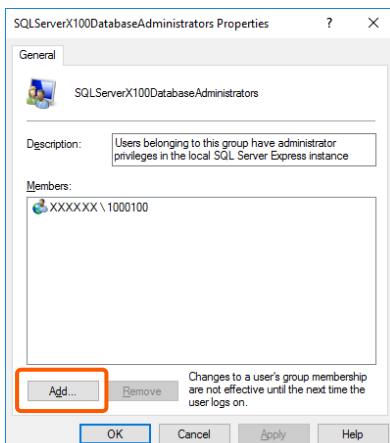
1. Windows のスタートメニューから Windows Administrative Tools > Computer Management を起動
2. System Tools > Local Users and Groups から SQLServerX100DatabaseAdministrators をダブルクリック



3. Authenticated Users がアサインされている場合、それを選択して Remove する。



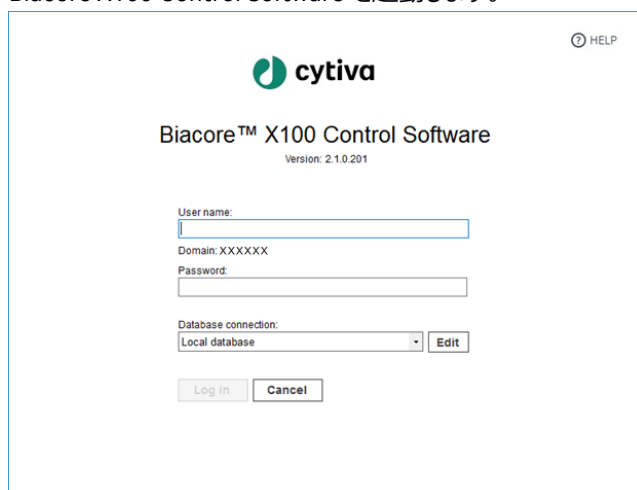
4. Add をクリックして、Enter the object names to select の欄に設定した Windows のユーザー名を入力して Check Name をクリック。OK で Member にアサインされます。



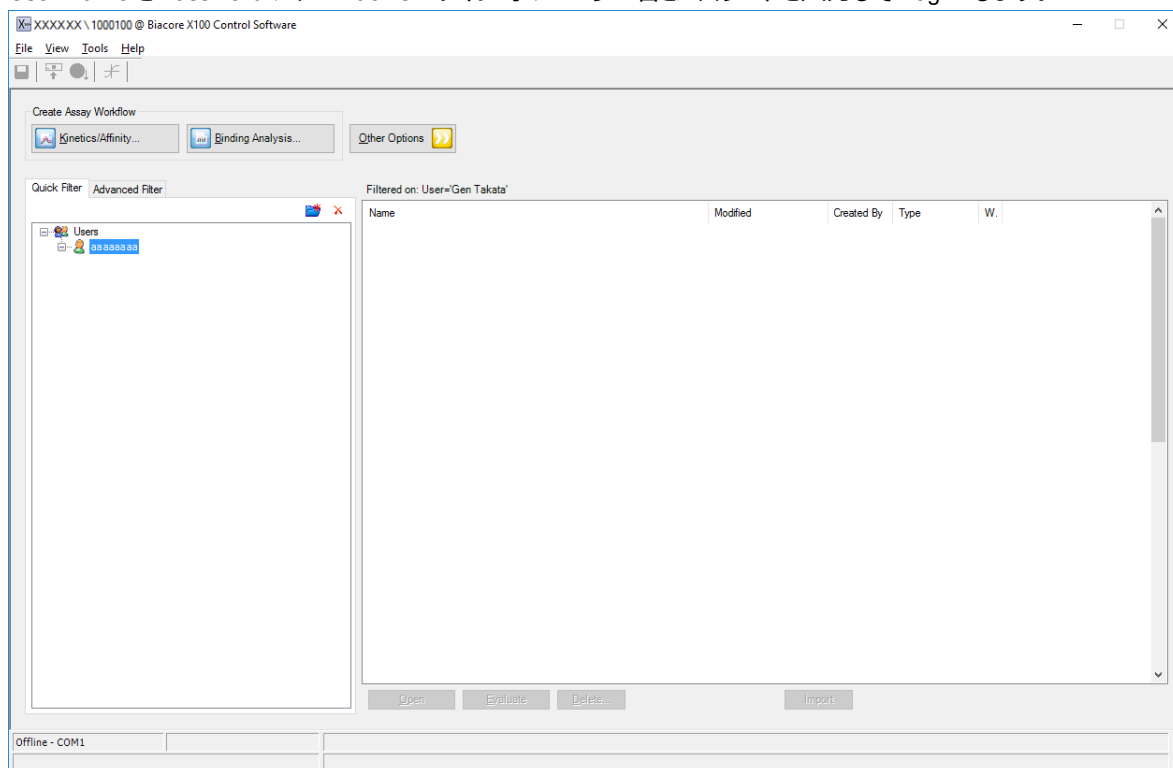
5. BiacoreX100Administrators についても 3～4 と同様の操作を行います。

## 9. Biacore™ X100 Software の Database への接続および起動

1. Biacore X100 Control Software を起動します。



2. User Name と Password に、Windows ログイン時のユーザー名とパスワードを入力して Log in します。

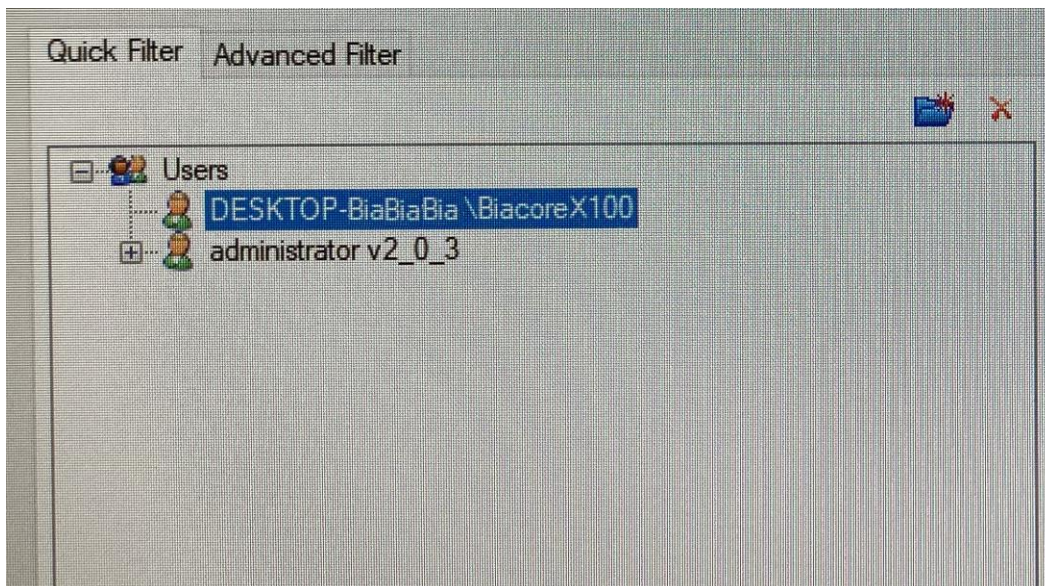


3. 起動が確認出来たら、File>Exit でソフトウェアを閉じます。


## 10. データベースの移行

旧 Version ソフトウェアで取得したデータへのアクセスが必要な場合、Oracle Express から SQL Server Express へ、データベースを移行します。**データ移行を行うと v2.1 データベース内の既存のコンテンツは全て削除されます。データの移行は、アップデータをを行った直後に実施いただくことが重要です。**

1. C:\Program Files (x86)\Biacore\Biacore X100 Database\Oracle to SQL Server Migration のフォルダにアクセスします。
2. Migrate from Oracle to SQL Server.bat を右クリックで Run as administrator で実行
3. 移行前の SQL データベースにデータが存在する場合、データ削除の承認に関する質問が現れます。Y と入力して Enter を押します。
4. データベース以降が完了するまで待ちます。
5. Biacore X100 Control Software を起動ログインすると、下記のような表示になります。



Root フォルダ (Users) に v2.1 で作成したデータベース (青選択) と、旧 Version のデータベースがぶら下がります。

新規の測定データは、v2.1 で作成したデータベースに新規フォルダ  (New Folder) を作成して、データを保存します。

もし、データベース移行時にエラーが生じた場合、画面のスクリーンショットとともに [tech-jp@cytiva.com](mailto:tech-jp@cytiva.com) までご連絡ください。

**Cytiva**

グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社

バイオダイレクトライン TEL : 03-5331-9336

E-mail : tech-jp@cytiva.com